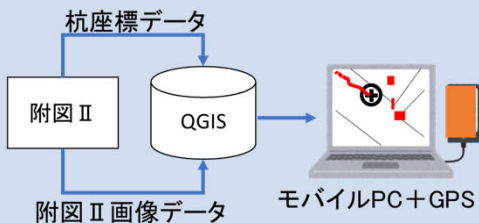

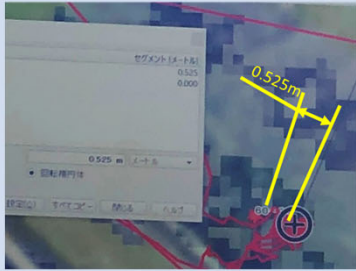




技術名	A I と正確な位置情報等による異常検出点検業務の省力化支援
開発者	ナカシャクリエイテブ株式会社
技術概要	GPSセンサー（GNSS）を利用し映像と同期することで位置情報の正確性を向上。撮影した映像を画像化し地図上に位置情報を表示。さらにAI（ディープラーニング処理）で杭の特定も可能。撮影方法（道路を走行しながら360°カメラで撮影）、杭の状況によるが、杭が撮影出来ない可能性がある。
試行状況	<p>【現場試行状況：モバイルGIS】</p>   <p>モバイルGISによる杭の搜索状況</p>  <p>附図IIの杭座標と現地測位の差は、50cm</p>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> モバイルGISとRTK測位の連携で、約 2 mの精度で杭位置を確認することができた。 草むら、藪中等の現地目印がない場所での搜索時間が短縮された。
経済性	<ul style="list-style-type: none"> 事前準備の草刈りや測量等が不要となりコストが削減された。 機器の初期投資や杭座標及び附図のデータベース化に費用が発生する。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> 足場の悪い場所で事前の草刈りや測量等が不要となり、安全性が向上した。 また、広範囲に歩き回る必要がないため、安全性が向上した。
耐久性	<ul style="list-style-type: none"> 精密機器を使用する為、落下などの衝撃には弱い為、今後のデバイスの開発に耐久性の向上を期待する。
作業性	<ul style="list-style-type: none"> 現場での事前準備が不用。 杭と自身の位置情報をモバイルPCで確認しながら搜索が可能のため、簡単に杭付近へ近づくことができた。
汎用性	<ul style="list-style-type: none"> 杭座標等のデータベース化に初期費用と時間が掛かるが、モバイルGISを使用すれば現場での事前準備や搜索時間が短縮する。 モバイルGISとRTK測位の連携で、現場で杭を搜索するのに十分な精度が確認できた。 モバイルGISにより搜索範囲が絞られるため、安全性及び施工性が向上する。 車両走行しながら藪中、法面下等の杭映像を撮影することができなかった。
評価	試行現場検証により、公募ニーズについての適用が可能であることを確認した。